

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和 6年 6月 16日(日)		
事業名	さわやか青年教室		
趣 旨	知的障害のある青年を対象とし、充実した勤労生活を送るための技能を習得したり、社会生活の質の向上を目指したりする学習支援活動、スポーツ・レクリエーション等の余暇支援活動など、学びの機会となる場を提供することにより、よりよい社会生活・家庭生活を送るために必要とされるルールや技能を身につけ、充実した社会生活を営むことを目指す。		
会 場	当所フィットネススタジオ 柏市立十余二小学校体育館		
対 象	18歳以上50歳未満の知的障害のある方		
申込方法	Web又は葉書、来所		
募集定員	40名程度	募集期間	令和 6年 4月 17日から令和 6年 5月19日
参加者数	37名	参加費用	無料
講師 等	NPO法人スマイルクラブ 理事長 大浜 あつ子 氏 他1名		
実施内容	参加人数:受講生37名(5 名欠席)、講師 2 名、ボランティア講師 2 名、学生ボランティア 2 名、体験ゼミナール生9名が参加。 活動内容:第 1 回「スポーツ教室」 日 程:10:00～12:00 ①始めの会(オリエンテーション、自己紹介) ②スポーツ教室(軽運動、風船バレーボール) ③終わりの会(次回の連絡、アンケート記入) 活動後、ボランティア、職員で反省会		
	   ルール説明 準備体操を兼ねた軽運動 風船バレーボールの試合		

参加者 アンケート	【満足度 100%】 ○風船バレーはとても楽しかったです。風船を投げることができて良かったです。 ○風船は割れちゃったけど楽しかったです。 ○白熱の戦いでした。怪我なく頑張った。バレーの練習します。 ○試合で2勝しました。とても良い試合ができて良かったです。楽しかったです。 ○いろんな体験ができて良かったです。 ○くやしい。もうちょっと勝てると良かった。またやりたい。 ○優勝はできなくて残念だったけど、次は優勝したいです。 ○久しぶりの風船バレーの試合はとても面白かったです。次回は皆さんと一緒にやりたいです。 ○友達ができました。仲良くできました。3位、やったって思いました。 ○満足した。 ○理解できた。 ○優勝して嬉しかった。 ○ありがとうございました。
担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨については、風船バレーボールという活動が本講座の受講生に適しており、「充実した社会生活を営むことを目指した余暇支援」を実現できたと考えられる。 ・受講生のアンケートについては、満足度が100%と高い結果が得られた。 ・安全面については、講師が活動内容やルールを工夫してくださったことで、どの受講生も楽しむことができた。また、当日は気温が高かったが、無理のないスケジュール設定と水分補給指示により、皆、熱中症や怪我無く活動できた。 ・支援体制については、ボランティア講師や学生を各グループに割り当て、支援計画をしたことで、受講生はグループ内で協力し、円滑に講座を進めることができた。 ・支援内容については、職員やボランティア講師が受講生の様子を観察し、適切に声掛けをしたり、誘導補助を行ったりしたことで、どの受講生も落ち着いて活動できた。 【課題・今後の方向性】 ・活動内容については、今回は第 1 回目で、受講生同士が知り合う場としての講座であり、風船バレーボールをチーム戦で行うことは適していた。 ・実施時期については、気温が高い日があり、検討が必要である。 ・ボランティアについては、依頼している大学の学生が2名と少なかった。今回は、ゼミ生の運営補助があり円滑に運営ができたが、次回からは他大学にも協力を依頼し、ボランティア学生を増やしたい。 ・配慮を要する受講生については、サポート体制を整え、また、講師やボランティアとコミュニケーションを図ることで、引き続き円滑な講座運営を行いたい。